

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		昭和6年度～		根拠法令・規程等	問 担 当 課 ( 室 )	都 市 整 備 課	
事業開始年度	昭和6年度～						
総合計画	大項目	基本目標	01				安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	01				生活しやすいまちづくり
	小項目	施策	13	港湾・漁港	問 合 先	職・氏名	管理係長・岸本 豊弘
事務事業名		01	港湾管理運営事業		電 話	0869-64-1833	

事業の実施		対象 (誰・何に対して)	港湾施設利用者及び小型船舶係留施設利用者	
目的 (何のために)		東備港片上港及び小型船舶係留施設の港湾利用者が安全で快適に利用できる環境の整備		
行政活動 (どのような方法で)		施設の使用許認可・徴収・岡山県管理施設の点検、係留船舶確認。その他これらに付随する業務		
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)		安全で快適に利用できる施設を目指す		

事業の実績						
活 動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	明石埠頭港湾係留船舶数		艇	508	485	432
	苦情処理件数		件	0	0	0
	小型船舶係留施設利用件数		件	122	121	114
実 績	直接事業費		千円	23,323	23,373	25,096
	必要人員人件費			0.40人	0.21人	0.55人
	事業費			25,988	24,697	30,912
	国 県 支 出 金			24,907	24,308	24,796
	受 益 者 負 担 金					
	繰 入 金					
財 源	市 債		千円			
	そ の 他 ( )					
	一 般 財 源			1,081	389	6,116
	受 益 者 負 担 比 率		%			
結 果 指 標	結果指標名		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	小型船舶係留施設利用件数		説明	鶴海地区小型船舶係留施設利用件数		
	結果指標量		件	122	121	114
	対 前 年 比		%	-	99.2%	94.2%
	活 動 コ ス ト		円			
単 位 当 た り コ ス ト		円	0	0	0	
結 果 指 標	結果指標名		説明			
	結果指標量		-			
	対 前 年 比		%			
	活 動 コ ス ト		円			
単 位 当 た り コ ス ト		円				

事業の成果						
小型船舶係留施設利用件数	成果指標名		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	目標値 (A)			115	115	115
	実績値 (B)			122	121	114
達成率 (B/A)			106%	105%	99%	
成果指標設定の考え方・式や説明						
施設の稼働率を上げることを目標とする。						

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>		C
妥 当 性 必 要 性	市 の 関 与 の 妥 当 性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている	判定理由・課題認識	
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず	岡山県が管理する東備港片上地区明石埠頭は、地場産業である耐火物製造の原料の輸送に利用されており、その使用許可及び使用料の徴収事務について施設の利用開始以来、岡山県から備前市へ委託されている。また、外国船が多く入港することから、「国際航路船舶及び国際港湾施設の保安確保等に関する法律」により船舶安全情報の通報が必要となるなど港湾施設の安全確保をはかることが義務づけられてきており本事業は妥当である。	
		<input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない		
市 民 ニ ー ス	市 民 ニ ー ス	<input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている		
		<input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている		
		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である		
効 率 性 の 評 価	コ ス ト 手 段	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている		
		<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
		<input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある		
有 効 性 の 評 価	目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 類似した事業がある		
		<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		
		<input type="checkbox"/> 説明		
目 的 達 成 度	市 民 参 画 度	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している	効率性評価<A~E>	
		<input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託等）を見直すことでコストを下げる余地がある	C	
		<input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある	判定理由・課題認識	
市 民 参 画 度	目 的 達 成 度	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	東備港明石埠頭における施設利用徴収事務については、荷役現場において事業者との連絡を適宜実施する必要があり、作業効率の向上からも、保安上からも港湾施設内に常駐する片上埠頭開発(株)との徴収事務委託契約を継続する。	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である		
		<input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある		
目 的 達 成 度	市 民 参 画 度	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
		<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
		<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		
市 民 参 画 度	目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である	有効性評価<A~E>	
		<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	D	
		<input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している	判定理由・課題認識	
市 民 参 画 度	目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	鶴海地区小型船舶係留施設では、台風被災による苦情は無かったが、施設供用開始より5年が経過しており、使用しているアンカーロープに老朽化が見受けられる。早急な修繕対応が必要である。	
		<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		
		<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している		
市 民 参 画 度	目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある		
		<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
		<input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	114	結果指標量②	成果指標量	状況	状況
					拡充	現状継続
					見直し	縮小
					整理統合	休止
					廃止	完了
状況		鶴海地区小型船舶係留施設の利用者は、微減している。また、世界的な不況のあおりをうけ、東備港明石埠頭の利用は減少しつつある。				
説明						

総合評価		評価区分<A~E>		C
東備港内の岡山県管理施設の使用許可事務については、岡山県の利用条例により備前市に委託されているが、施設修繕対応等の維持管理事務については、施設管理者である岡山県が実施することになる。港湾利用者が安全に効率よく施設利用を行えるよう県担当課と協議を行い、修繕を要請する必要がある。また、明石埠頭では、周辺住民から粉塵に関する苦情も寄せられていることから、県担当課や港湾利用者と協議を行い、適切な港湾利用について調整を図る必要がある。		三角図表		
		妥当性		
		有効性		
		効率性		

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
状況			○			
説明	東備港明石埠頭に関する業務については、岡山県の指定管理者制度導入について検討願いたい					
改善がある場合	評価の視点		改善内容	改善時期	改善により期待される効果	
	妥当性	指定管理者制度の導入		未定	施設使用許可・料金徴収の一元化	
	効率性	指定管理者制度の導入		未定	事務量の軽減	